

令和6年度 第3回 技術研修会 プログラム

- 1 日 時 令和 6年 10月 30日(水)
- 2 場 所 北九州市立男女共同参画センター『ムーブ』5F大セミナールーム
- 3 受 付 13:45 より
- 4 研 修 14:00～16:30

《 講師の方からのメッセージ 》

GX 形管などの耐震継手ダクタイトイル鉄管で構成される水道管路は鎖構造管路と呼ばれ、地震などの災害時に発生する地盤変状にも、継手部の伸縮離脱防止性能により追従できます。

このため、鎖構造管路は今後起こりうる大規模災害に対し安全なライフラインが構成できる最適なパイプラインといえます。

前回講義では管路設計における考え方や注意点等を解説しました。

本講義でも改めて解説し、さらに実際に演習問題を通じて理解を深めていただければと思います。

【第1部】ダクタイトイル鉄管管路の設計演習(座学)

講 師 : 日本ダクタイトイル鉄管協会 橋本 健吾 氏

研修時間 : 14:00～15:20(質疑応答含む)

- 内 容 : ①管割図作成方法
②早見表適用例
③設計時の注意点

【休憩】15:20～15:30

【第2部】ダクタイトイル鉄管管路の設計演習(演習問題と解説)

講 師 : 日本ダクタイトイル鉄管協会 橋本 健吾 氏

研修時間 : 15:30～16:30(質疑応答含む)

- 内 容 : ① 演習問題
② 解説